

# 津波防災インフラ整備計画(H26～R5)

## 1. 目標

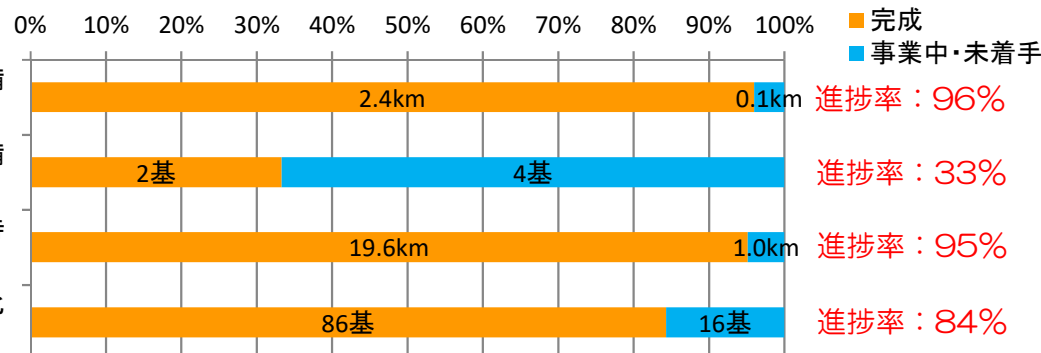
令和5年度までに津波対策を完了

## 2. 進捗状況

### ■ レベル1津波※1対策 (発生頻度が高い津波)

※1 概ね100年に1回発生するM8.4クラスの地震により発生する津波

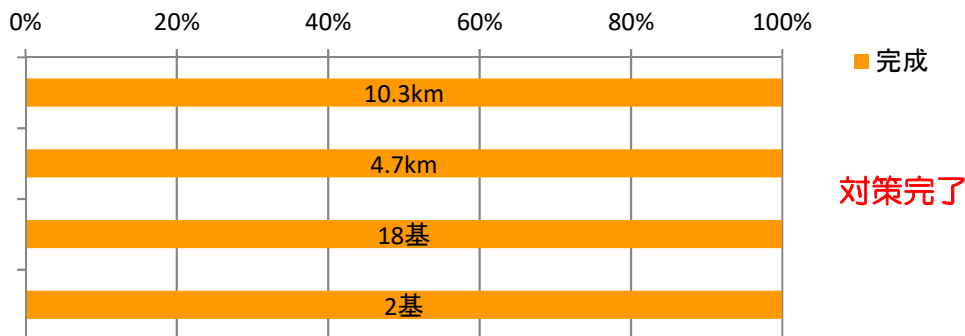
防潮堤等未整備箇所の整備  
【目標値: 2.5km】  
水門・湾口防波堤の整備  
【目標値: 6基】  
防潮堤等の健全性の保持  
【目標値: 20.6km】  
閉鎖施設の自動化・遠隔操作化・電動化  
【目標値: 102基】



### ■ レベル2津波※2対策 (最大クラスの津波)

※2 発生頻度は極めて低いが発生すれば甚大な被害をもたらすM9.0クラスの地震により発生する津波

防潮堤等の越流対策・引波対策  
【目標値: 10.3km】  
防潮堤等の沈下対策  
【目標値: 4.7km】  
防潮水門の耐震対策  
【目標値: 18基】  
防潮水門の下流への移設  
【目標値: 2基】



対策完了

### 《令和5年度実施の主な対策》

- 福良港(南あわじ市)において、津波の浸水被害を軽減するための湾口防波堤を整備中
- 沼島漁港(南あわじ市)において、津波の浸水被害を軽減するための港口水門2基を整備中

### 《進捗状況の評価: 計画は概成》

- 防潮堤整備の進捗率は約96%で、概ね完成した
- 水門・湾口防波堤の進捗率は33%であるが、残る4基とも事業中(水門4基のうち、3基は令和6年度中完成予定、1基は令和10年度中完成予定)
- 沼島漁港は令和10年度まで延伸予定



福良港(南あわじ市)  
湾口防波堤



新川水門(西宮市)  
防潮水門の移設

# 日本海津波防災インフラ整備計画(R1~R10)

## 1. 目標

令和10年度までに津波対策を完了

(レベル1津波対策が必要な地区の対策は、令和5年度までに概ね完了)

## 2. 進捗状況

市町	地区	箇所	対策内容	対策区分		スケジュール		令和5年度末時点の状況
				L1※1津波	L2※2津波	R1~R5	R6~R10	
豊岡市	気比	気比川	堤防嵩上げ(鋼矢板護岸)	○	○	■		完了
	津居山・瀬戸	津居山港海岸	瀬戸水門耐震性能確保	—	○	■		完了
	竹野		防潮堤新設、洗掘防止対策	—	○	■		(地元調整中)
	濱須井	須井川	堤防嵩上げ	—	○	■		完了
香美町	無南垣	香住海岸	防潮堤新設、陸閘電動化等	○	○	■		完了
	浦上	県道香美久美浜線	防潮堤洗掘防止対策	—	○	■		完了
	沖浦	柴山港海岸	防潮堤新設	○	—	■		設計中
	香住	香住漁港	防波堤沈下対策	—	○	■		完了
		香住谷川	堤防嵩上げ	○	○	■		完了
	下浜	香住漁港海岸	防潮堤新設等	—	○	■		完了
	余部	長谷川	堤防嵩上げ	—	○	■		完了
新温泉町	居組	結川	堤防嵩上げ	—	○	■		完了
		居組漁港	防波堤沈下対策	—	○	■		完了

※1 レベル1津波対策:発生頻度が高い津波を対象(発生頻度が数十年から百数十年に一度程度の津波)

※2 レベル2津波対策:最大クラスの津波を対象(発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす津波)

### 《令和5年度実施の主な対策》

津波の浸水被害を軽減するため

- 柴山港海岸(香美町)で防潮堤設計を実施
- 浦上(香美町)において、防潮堤洗掘防止対策が完了

### 《進捗状況の評価》(計画期間10年中5年が経過)

- 11地区中9地区において対策が完了
- その他の地区においても、工事や設計を順調に進めている



香住海岸(香美町)  
※令和4年度完成



県道香美久美浜線(香美町)

# ひょうご道路防災推進10箇年計画(R1~R10)

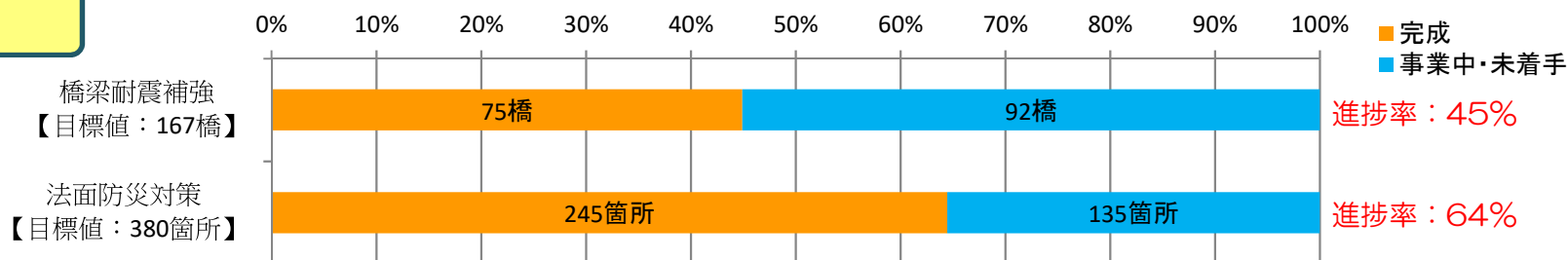
## 1. 目標

橋梁耐震補強: 10年間で167橋を完了(前期5箇年86橋、後期5箇年81橋)

法面防災対策: 10年間で380箇所を完了(前期5箇年147箇所、後期5箇年233箇所)

区分	内容	計画期間内の完了数		合計
橋梁耐震補強 (約337億円)	①被災した場合に社会的影響が大きい橋梁のうち、落橋・倒壊の恐れがある橋梁	37	前期86	167
	②地震発生確率が高い地域の緊急輸送道路の橋梁のうち、路面に段差ができる恐れがある橋梁	49		
	③広域的な輸送機能を担う緊急輸送道路の橋梁のうち、路面に段差ができる恐れがある橋梁	81	後期81	
法面防災対策 (約137億円)	①被災した場合に社会的影響が大きい箇所(点検年次H24)	137	前期147	380
	②地震発生確率が高い地域における緊急輸送道路の箇所(点検年次H29)	10		
	③「②」以外の緊急輸送道路の箇所(点検年次H29)	97	後期233	
	④被災した場合に社会的影響が大きい箇所(点検年次H29)	136		

## 2. 進捗状況

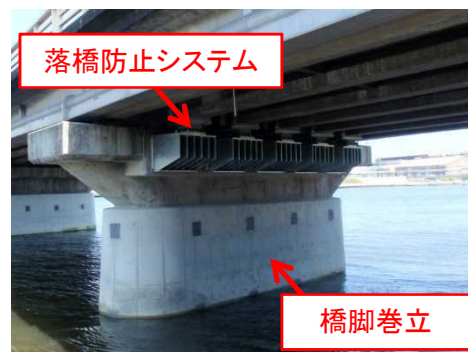


### 《令和5年度完成の主な対策》

- 汐見橋(姫路市)において、地震時の安全な通行確保のため、橋脚巻立等の対策を実施
- 県道浅野山東線(朝来市)において、地震時等の安全な通行確保のため、落石防止網等を整備

### 《進捗状況の評価》 (計画期間10年中5年が経過)

- 橋梁耐震補強は45%、法面防災対策は64%と4~6割ほど進捗し、順調に進めている



国道250号 汐見橋 (姫路市)



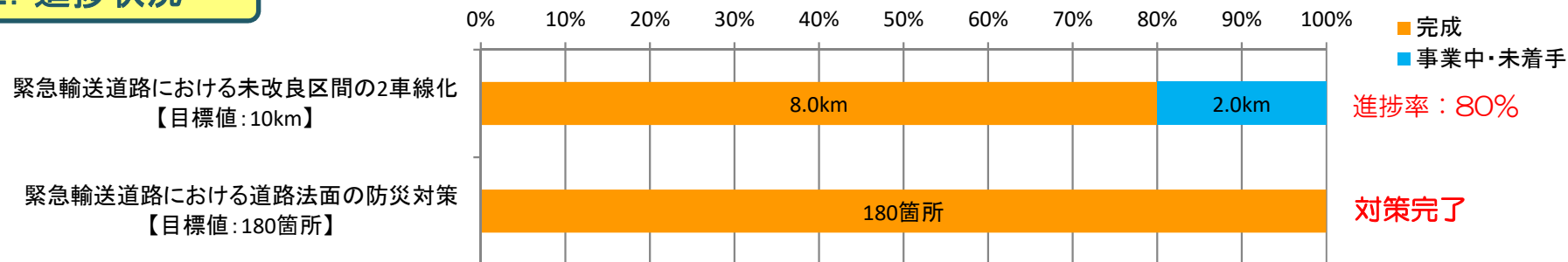
県道浅野山東線(朝来市)

# 地域の防災道路強靱化プラン(H26～R5)

## 1. 目標

区分	10年間の整備目標
緊急輸送道路	①未改良区間の2車線化を完了(約10km) ②広幅員化等の機能強化が必要な区間の整備を推進 ③落石等の恐れのある道路法面の防災対策を概ね3年間で完了(約180箇所)
緊急輸送道路の補完ルート	未改良区間のうち、緊急性が高い箇所の整備を推進

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度実施の主な対策》

- 緊急輸送道路に指定されているうえ、通学路であるが歩道が未整備となっている(国)312号(下宮)は、道路拡幅と歩道整備により、安全な交通を確保する

### 《進捗状況の評価: 計画は概成》

- 緊急輸送道路における未改良区間の2車線化は、進捗率80%で、概ね完成した
- 残る2kmは事業中であり、早期完成に努めている



(国)312号(下宮拡幅) (豊岡市) 令和5年6月完成



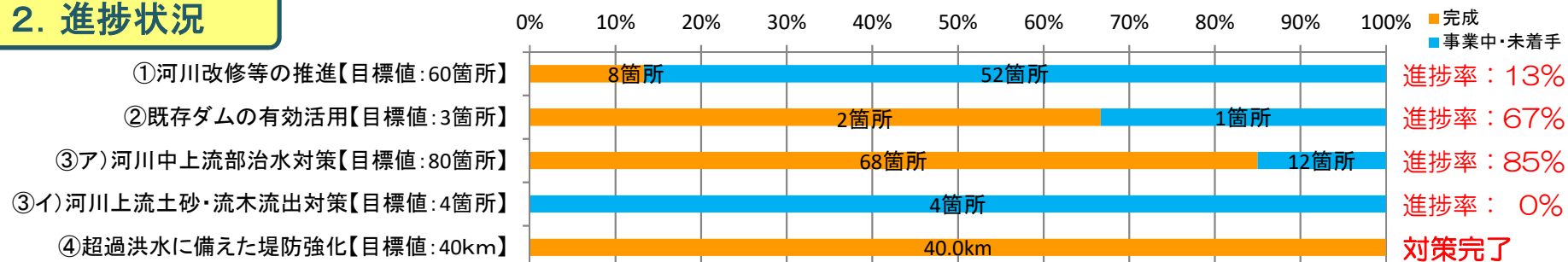
# 河川対策アクションプログラム(R2~R10)

## 1. 目標

項目	内容	目標
①河川改修等の推進	河川整備計画に基づく河川改修や都市浸水対策	60箇所完了
②既存ダムの有効活用	治水ダムの堤体かさ上げ等によるダム再生や利水ダムの放流設備新設等による治水活用	3箇所完了
③ア)河川中上流部治水対策	河川整備計画区間外における堤防かさ上げ、護岸等の局所的な対策	80箇所完了(R5まで)
イ)河川上流土砂・流木流出対策	溪流や河川上流部に複数の砂防堰堤等を配置する流域砂防	4箇所完了
④超過洪水に備えた堤防強化	堤防法尻の補強や堤防天端の保護を実施	約40km完了
⑤堆積土砂撤去の推進	人家等の重要な施設がある付近や河川合流点付近等で計画的に堆積土砂を撤去	—※

※人家等の重要な施設がある付近や河川合流点付近等で計画的に撤去することとし、今回、箇所は明示しない

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度実施の主な対策》

- 武庫川(尼崎市外)や円山川(朝来市)等において、流下能力を拡大する井堰改築や河床掘削等を実施
- 津門川(西宮市)において、都市部の浸水を防ぐ地下貯留管等の整備を実施

### 《進捗状況の評価》(計画期間9年中4年が経過)

- 河川中上流部治水対策の進捗率は85%(全80箇所中68箇所完了)で、概ね完了した
- 超過洪水に備えた堤防強化は全約40kmの対策が完了済み



黒井川(丹波市)※藤林橋完成  
[①河川改修等の推進]



千草川(洲本市)  
[③河川中上流部治水対策]

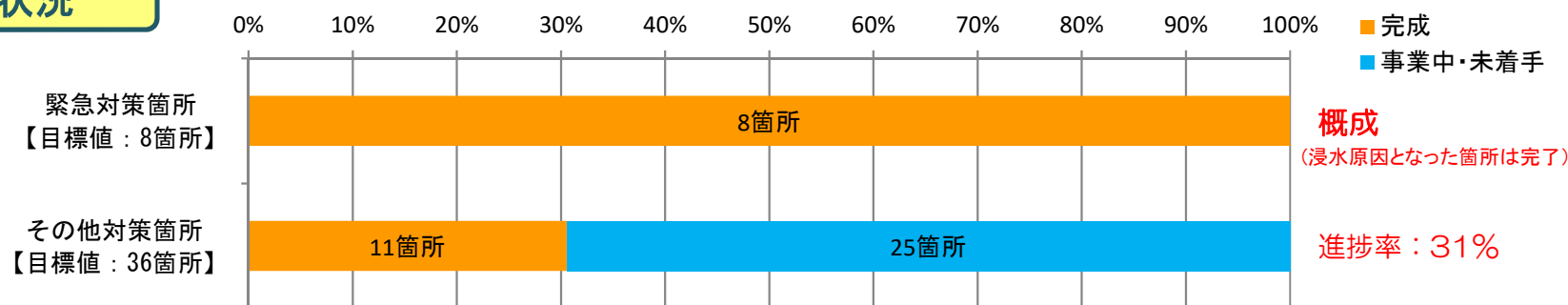
# 兵庫県高潮対策10箇年計画(R1~R10)

## 1. 目標

優先度の高い44箇所の対策完了(対策延長51.3km)

- ①平成30年台風第21号の浸水箇所(緊急対策箇所)
- ②高潮・津波対策事業を実施中の箇所
- ③天端高が大きく不足(概ね50cm以上)する一連区間のうち、背後地に住家や工場・企業が集積している箇所

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度実施の主な対策》

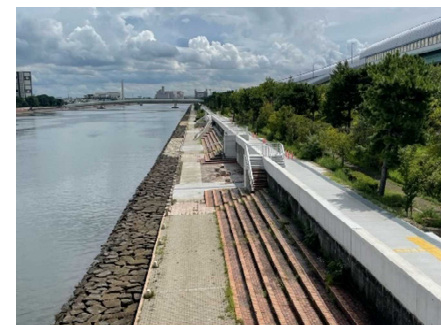
尼崎西宮芦屋港海岸(甲子園浜・南芦屋浜)及び高橋川(いずれも平成30年台風第21号で浸水が生じた緊急対策箇所)等において、防潮堤の嵩上げを実施

### 《進捗状況の評価》(計画期間10年中5年が経過)

- 緊急対策箇所は令和5年度に概成(浸水原因となった箇所は完了)
- その他対策箇所は、11箇所が完成し、残る25箇所についても7箇所が既に工事に着手しており、進捗は概ね順調



高橋川(神戸市)



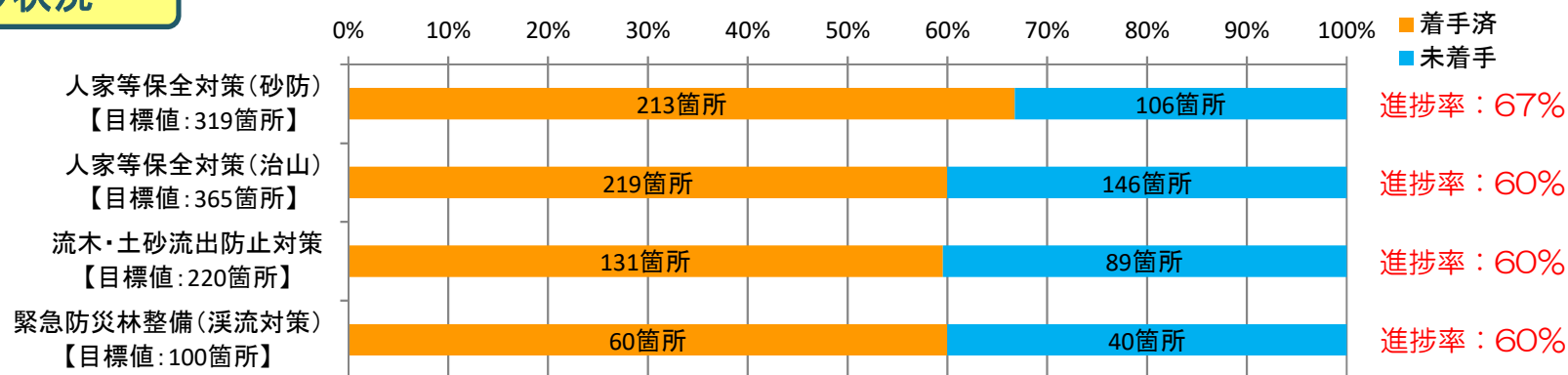
南芦屋浜北護岸(芦屋市)

# 第4次山地防災・土砂災害対策計画(R3～R7)

## 1. 目標

計画内容	整備内容	目標値(着手箇所)			
		砂防事業	治山事業	災害に強い森づくり	合計
人家等保全対策	砂防堰堤、治山ダム、がけ崩れ対策等	319	365	—	684
流木・土砂流出防止対策	治山ダム、山腹工等	—	220	—	220
緊急防災林整備(溪流対策)	危険木の除去、間伐、簡易流木止め等	—	—	100	100

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度完成の主な対策》

- 本郷谷川 砂防堰堤(養父市)の完成により、土石流による人家等への被害を防止
- 五十波地区 急傾斜地崩壊防止施設(宍粟市)の完成により、がけ崩れによる人家等への被害を防止

### 《進捗状況の評価》(計画期間5年中3年が経過)

- 各対策とも進捗率は約60%で、順調に整備を進めている



本郷谷川砂防堰堤  
(養父市)



五十波地区 急傾斜地崩壊防止施設  
(宍粟市)



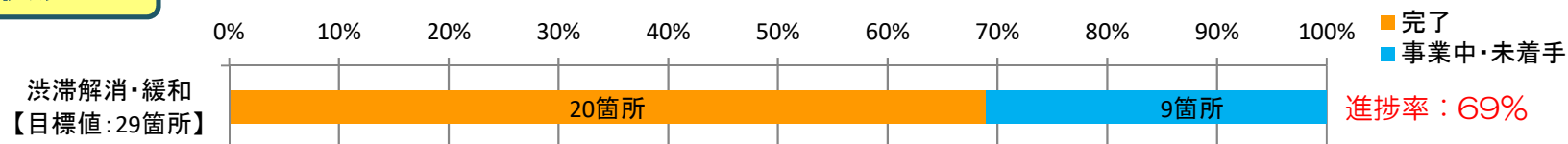
# 渋滞交差点解消プログラム(R1~R5)

## 1. 目標

渋滞交差点57箇所のうち、半数(29箇所)について解消・緩和

※渋滞交差点とは、①信号待ちを3回以上要する箇所、②信号がない交差点の通過に2分以上要する箇所、③ ①②に該当するほどの渋滞はないが、地元等から渋滞改善要望が強く寄せられている箇所

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度に対策が完了した主な交差点》

- 小浜南交差点では、渋滞の解消を図るため、中国道宝塚ICの立体化を実施



小浜南交差点（信号交差点の廃止）（宝塚市）

### 《進捗状況の評価》

- 目標29箇所のうち、20箇所(69%)において渋滞対策を実施した
- 引き続き、各箇所の渋滞状況を踏まえ、市町等と連携しながら、渋滞原因に応じた適切な対策を進めていく
- 残り9箇所については、全て事業中であり、早期の渋滞解消に努める



# 踏切すっきり安心プラン(R1~R5)

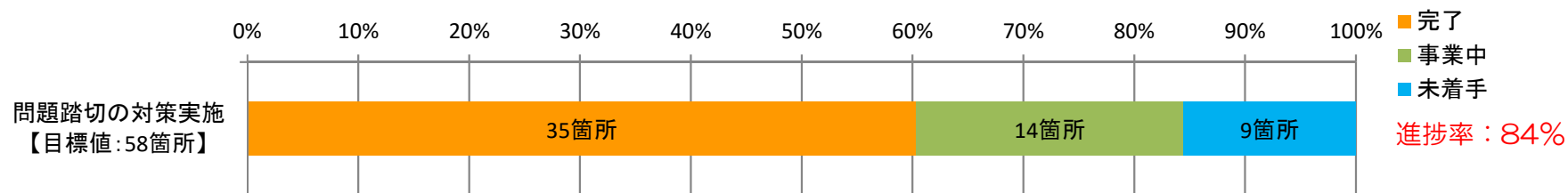
## 1. 目標

### 問題踏切全58箇所の対策実施

※問題踏切の主な要件

- ①開かずの踏切、②自動車交通の著しい踏切、③歩行者・自転車交通の著しい踏切、④歩道が狭隘な踏切、⑤事故多発踏切、⑥通学路交通安全プログラムに位置づけられ特に安全確保が必要な踏切

## 2. 進捗状況



### 《対策が完了した主な踏切》

路線名	踏切名	鉄道路線名
町道中野与井線	馬場第3※	JR山陽線

※ 道路拡幅による歩車分離対策を実施

### 《進捗状況の評価: 計画は概成》

- 問題踏切の対策は進捗が84%で、進捗を図った
- 残る9箇所についても対策実施を目指し、関係機関との調整を進めていく



馬場第3(上郡町) 町道中野与井線 (歩車分離対策)

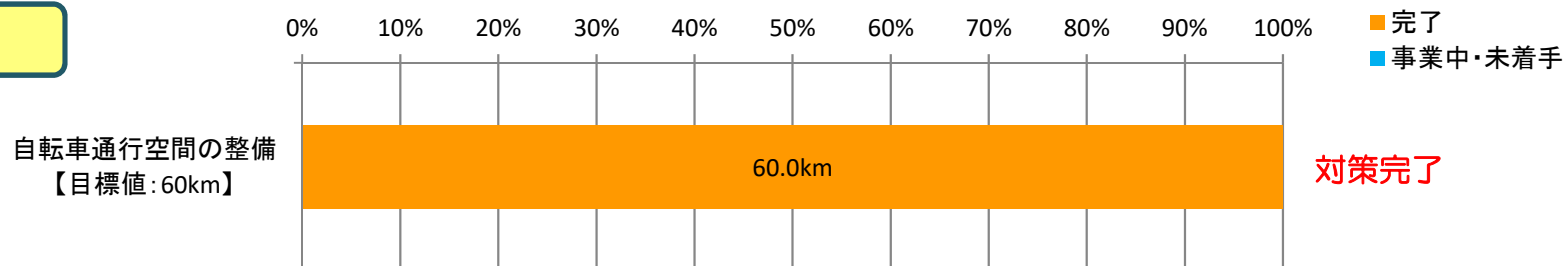
# 自転車通行空間整備5箇年計画(R1~R5)

## 1. 目標

### 自転車通行空間の整備延長60km

- ①自転車ネットワーク計画に位置づけられた自転車通行空間の整備
- ②中高生の自転車通学の利用状況を踏まえた自転車通行空間(路肩拡幅)の整備

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度完成の主な対策》

- 県道多可柏原線(多可町)での自転車道整備等により、自転車の安全で快適な通行を確保



県道尼崎停車場線(尼崎市)  
自転車道整備(ベンガラ)



県道黒石三田線(三田市)  
自転車レーン(ブルー)



県道中山寺停車場線(宝塚市)  
矢羽根型路面標示

### 《進捗状況の評価: 計画完了》

- 自転車通行空間の整備は、計画延長60kmを5年で完成した

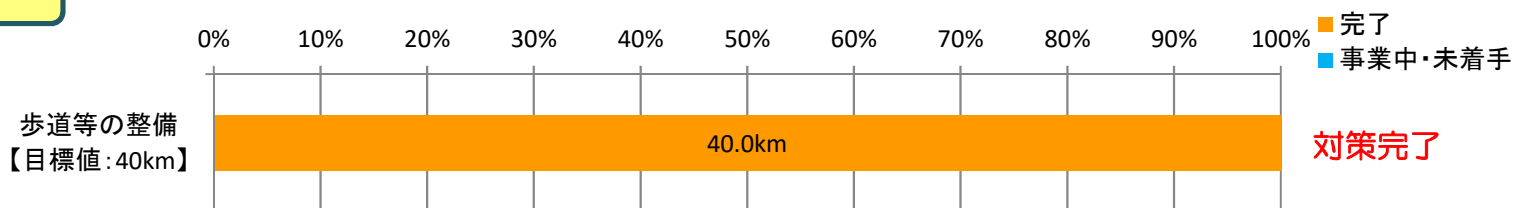
# 通学路安全対策5箇年計画(R1～R5)

## 1. 目標

歩道等の整備延長40km

〔 通学路交通安全プログラムに位置づけられた安全対策(歩道整備等)の実施 〕

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度完成の主な対策》

- 県道香住村岡線(香美町)において、歩道整備により通学児童の安全を確保

### 【整備事例】



県道多可柏原線(丹波市) (歩道整備)

### 《進捗状況の評価: 計画完了》

- 歩道等の整備は、計画延長40kmを5年で完了した

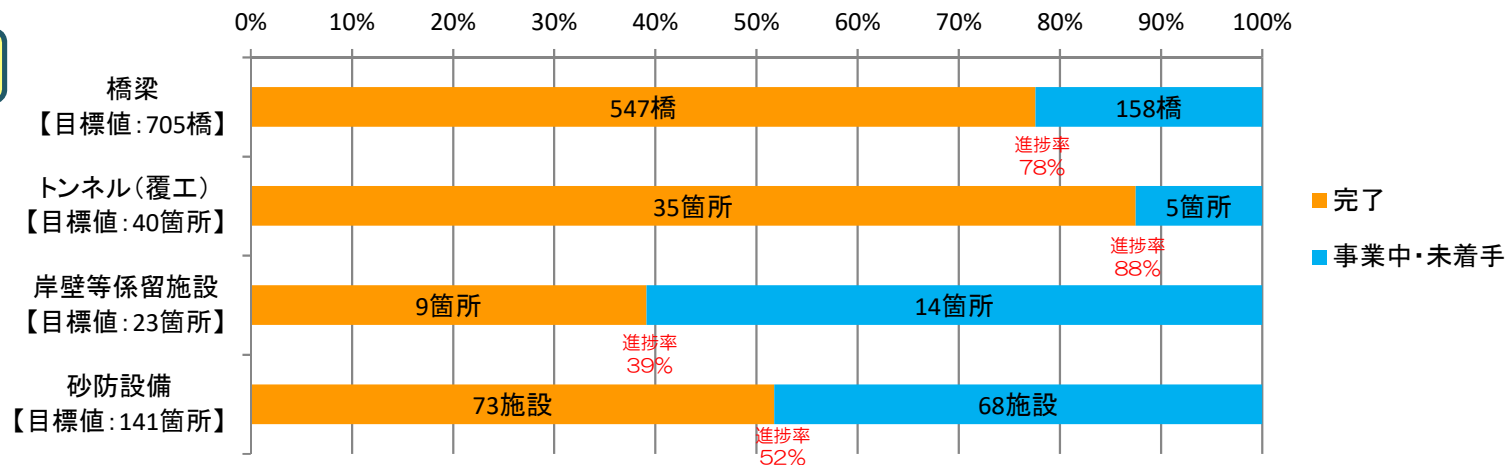
# ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画(R1~R10)

## 1. 目標

損傷等のある「要対策(A)」箇所は、概ね10年以内に対策完了

## 2. 進捗状況

### 主な施設の進捗



### 《令和5年度完成の主な対策》

- 阿保橋(姫路市)[右写真]、竹野港係留施設(豊岡市)、西山堰堤(姫路市)[右写真]等の修繕により、施設の機能低下を事前に防止している
- 名月陸橋(西宮市)や天引トンネル(丹波篠山市)等において、定期点検を実施している



(一)白浜姫路停車場線 阿保橋(姫路市)  
(橋梁補修)

### 《進捗状況の評価》(計画期間10年中5年が経過)

- 橋梁は約8割(78%)、トンネルは約9割(88%)の対策が完了するなど、順調に老朽化対策を進めている
- その他の施設についても、点検結果に基づき対策を実施し、概ね順調に進捗している



(砂)西山堰堤(姫路市)  
(堰堤改良)



# 兵庫県無電柱化推進計画(R1~R5)

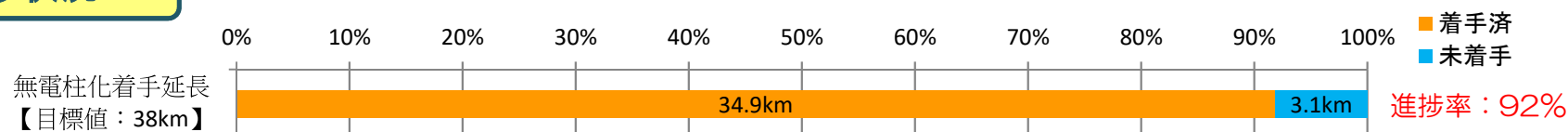
## 1. 目標

県管理道路約38kmの無電柱化に着手

施策	区間	計画延長
①防災	緊急輸送道路	約34km
②安全	バリアフリー重点整備地区内の道路 通学路	約21km
③景観	世界文化遺産周辺の地区を代表する道路 重要伝統的建造物群保存地区を代表する道路 景観法に基づく景観地区等を代表する道路 歴史・景観まちづくりに関連する道路	約4km
合計		約38km

※延長は、①、②、③の重複を含むため、合計値は整合しない

## 2. 進捗状況



### 《整備効果事例》

- 城崎温泉街である県道豊岡竹野線(豊岡市)において無電柱化を実施し、良好な景観を形成

### 《進捗状況の評価》

- 目標約38kmのうち、34.9km(92%)において無電柱化に着手した
- 未着手の箇所については、関係者との調整を図り、早期着手を目指していく



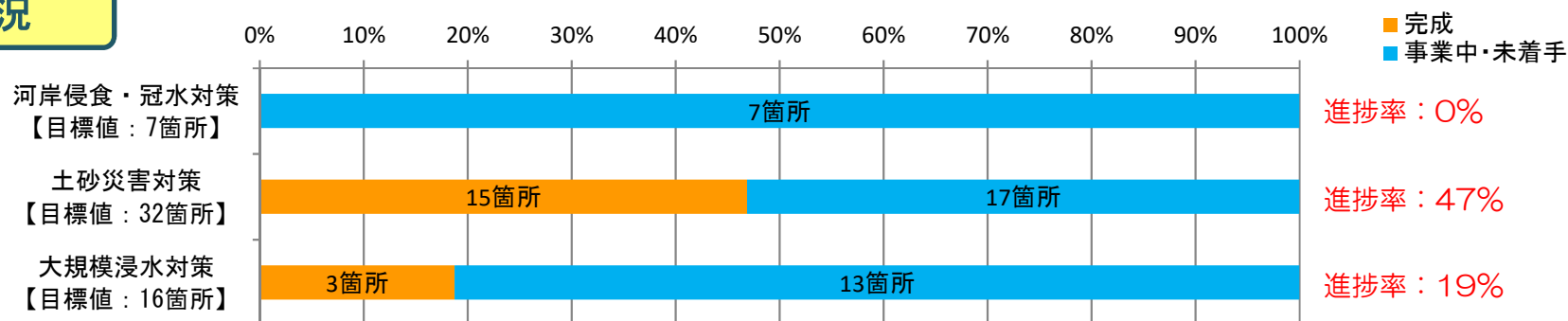
県道豊岡竹野線(豊岡市)

# 緊急輸送道路強靱化5箇年計画(R3~R7)

## 1. 目標

項目	内容	目標
①河岸侵食・冠水対策	侵食の可能性が高い水衝部等の護岸強化や嵩上げ等	7箇所完了
②土砂災害対策	砂防施設との連携整備	32箇所完了
③大規模浸水対策	長時間浸水する地域への救助・救援活動を行うためのアクセス道路整備	16箇所完了

## 2. 進捗状況



### 《令和5年度完成の主な対策》

- 国道373号(佐用町)において、落石防護網等を整備し、緊急輸送道路での土砂災害による交通遮断を防止

### 《進捗状況の評価》(計画期間5年中3年が経過)

- 計画3年目で進捗率は約3割であるが、残る37箇所についても、35箇所(侵食冠水:7箇所、土砂災害:17箇所、大規模浸水:11箇所)で事業着手(侵食冠水:7箇所、土砂災害:17箇所、大規模浸水:11箇所)しており、計画的に進めている



国道373号(佐用町)